

「地域の良好な景観資源」「主要な展望地」 マップ	14	根室振興局
	2	別海町



0km 10km

凡 例

- 地域の良好な景観資源
- 主要な展望地

北海道のHPでの掲載が (可) 不可)


様式3

地域の良好な景観資源 リスト		14	根室振興局
		2	別海町
No.	名称	写真	説明
1	野付半島		<p>別海十景の一つである野付半島は、潮流によって長い年月をかけ運ばれ、堆積した土砂によって形成されました。</p> <p>根室海峡(オホーツク海)に突き出した形で、全長約26kmにもおよぶ日本最大の砂嘴(さし)です。</p> <p>野付半島にはトドワラやナラワラのような奇観や原生花園などの原始的な自然が多く残っており、その豊かさからラムサール条約と北海道遺産に登録されています。</p>
2	野付湾		<p>全長約26kmにもおよぶ野付半島によって根室湾と隔てられた内湾である野付湾。</p> <p>湾内は天然のアマモ(海草)に覆われており、水深は浅いところで1m、深くても5mほどしかありません。</p> <p>このアマモが北海シマエビの生息地となっています。</p> <p>ラムサール条約に湿地登録されている野付湾では多くの野鳥や、春と秋2回、真っ白な帆を立てた打瀬舟を見ることができます。</p>
3	野付半島原生花園		<p>野付半島の先端、野付崎灯台を中心とした竜神崎一帯に広がる花園は四季折々の花々で訪れる人を歓迎してくれます。</p> <p>ハマナスやオレンジ色のエゾカンゾウ、別海町の花に指定されているセンダイハギなど短い夏を様々な花々が競うように咲き誇る姿は必見です。</p>
4	トドワラ		<p>トドマツの森が海水に侵され、風化した白い木肌の巨木が乱立する奇観を生み出しました。</p> <p>現在も海水による侵食が進んでおり、いずれはこの光景も見られなくなるかもしれません。</p> <p>野付半島ネイチャーセンターから木道の散策路があり、一周約15分で見て回ることができます。</p> <p>また、シーズン中(4月下旬～10月)に運行しているトラクターバスに乗っての散策や観光船を利用した野付湾からの散策も人気です。</p>
5	白鳥台		<p>国道244号線(知床…ノサブライン)沿いの道の駅おだいとう(別海北方展望塔)がある春別川河口部分です。厳寒期や寒暖差のある10月頃からの時期、ごく稀に朝日が変形して見える『四角い太陽』の撮影場所として多くのカメラマンが訪れています。</p>

様式3

地域の良好な景観資源 リスト		14	根室振興局
		2	別海町
No.	名称	写真	説明
6	ナラワラ		野付半島を貫く道道950号線のほぼ中間に位置する、海水に侵食され風化したミズナラの林です。立ち枯れしたその姿に、荒涼とした自然の厳しさが感じられます。また、周辺には多くの水鳥を見ることができます。
7	風蓮湖		別海町と根室市にまたがる、周囲94km、面積57.5km ² 、汽水湖としては日本で7番目に大きな湖です。広大なエリア一帯は、質の高い湿原と森林を持ち、手つかずの自然が残っています。このため、数多くの野生生物や植物が生息し、ラムサール条約に湿地登録されています。
8	ヤウシュベツ川河口		国道244号線に架かる万年橋から望む風景は一見の価値があります。
9	町立小野沼公園		故小野勝治氏が10年の歳月をかけて造成。昭和43年別海村立公園に指定され、昭和56年に公園用地として寄附されました。小川をせき止めて造った池にはたくさんの魚が生息し、ボートやあずま屋、花壇など自然いっぱいの静かな公園になっています。
10	新酪農村		昭和48年から国家プロジェクトとして、近代的な大規模酪農村が整備されました。あたり一面に広がる緑の大平原にのんびりと草を食べる牛たち、どこまでも真っ直ぐ伸びる道路と、北海道らしい風景が広がっています。

様式4

主要な展望地 リスト			14	根室振興局
			2	別海町
No.	名称	写真	説明	
1	新酪農村展望台		<p>あたり一面に広がる緑の大地と大規模な新酪農村の景観が360度のパノラマで堪能できます。晴れた日には、風蓮湖や阿寒、知床連山を望むことができます。</p>	